

2016年6月6日

## 電通、ニューヨークフェスティバル 2016において 「トーチ・アワード」グランプリを受賞

ニューヨークフェスティバル（New York Festivals）2016の「トーチ・アワード」（Torch Awards）部門の表彰式が5月19日に米国ニューヨークで行われ、電通のクリエイティブ・チーム※がグランプリを受賞しました。2015年に引き続き、2年連続でのグランプリ受賞となります。

「トーチ・アワード」は、18歳以上27歳以下の若手クリエイターを対象に、才能の発掘と育成を目的として2014年に新設された賞で、今年は「インクルーシブデザインの進歩」をデジタルで表現する課題で競われました。

インクルーシブデザインとは、高齢者、障がい者、外国人など、特別なニーズを抱えた個人を設計や開発の初期段階から積極的に関与させて、対話や観察から得たヒントをデザインに反映させる手法のことです。



※チームには賞へのエントリー当時、学生だったメンバーが含まれており、その学生は2016年4月に韓国の広告会社「Cheil Worldwide」に入社しています。

### 【ニューヨークフェスティバルとは】

1957年に設立されたニューヨークフェスティバルは、80カ国以上が参加する世界を代表する国際広告賞のひとつです。19部門（Activation & Engagement、Avant-Garde / Innovative、Branded Content / Branded Entertainment、Creative Marketing Effectiveness、Design、Digital (Cyber) Communications、Direct Mail & Collateral Materials、Film、Film Craft、Integrated、Best Use of Media、Mobile Marketing、Outdoor / Out of Home Marketing、Package & Product Design、Print、Public & Media Relations Campaigns、Public Service Announcements / Communications、Radio、Student Work）で構成され、2014年から Torch Awards 部門が加わっています。